## 第52回 那須地区小学校ソフトボール 大会要項

1 期 日 令和6年6月29日(土)7月6日(土)予備日7日(日) 第1試合 9時開始

※6/29は那須塩原市内大会の予備日となっているため、予備日に試合が重なる場合は 第1日を7月6日(土)に実施します。

2 会 場 大田原市黒羽運動公園 (大会本部 B球場ライト側)

3 主 催 那須地区学校体育連盟・

4 後 援 那須地区市町教育委員

5 協 力 大田原市ソフトボール協会

6 参加資格 各地区予選を通過した下記の8校

 

 大田原市
 3校
 ※那須地区小学校大会合同 チーム参加規定により、合同チームの参加を認める

那須塩原市 3校

7 試合方法 トーナメント方式7回戦(7回終了時同点の場合は、8回からタイブレーカーを適用する。)

- 8 大会規定
  - (1) 2024年オフィシャルソフトボール・ルールに準ずる。
  - (2) 投本間10.67M 塁間16.76M(対角線は23.70M)
  - (3) 同色、同意匠のユニホームを着用のこと。監督は30番、コーチは31番・32番、 主将は10番とする。
  - (4) 使用球は、「検定2号球(ゴム製)」とし、主催者が用意する。
  - (5) ベンチは、組み合わせ番号の若い方が一塁側とする。
- (6) ベンチ内は監督・コーチ・スコアラーの指導者4名と登録選手20名とする。 (登録選手は9名でも可とする。指導者は、一般人でもよい。(引率教員を明記するこ, と。), また、熱中症対策として世話役を2名入れてもよい。

ただし、世話役は選手の健康管理を行うものであり、試合に関する指導・指示をすることはできない。

- (7) 登録選手は、原則として3年生以上とする。
- (8) 投手の準備投球は、初回5球、2回以降は3球とする。
- (9) ベースは固定する。
- (10) 得点によるコールドゲームは、3回終了後15点差、4回終了後10点差、5回終了後7点差、降雨等の場合は5回以降の得点差による。(均等回数)
- (11) フィールディングは、5分間とする。また、天候等により実施しない場合もある。
- (12) 試合開始30分前に集合していること。 (3回終了時、メンバー表4部を提出する。)
- (13) 試合時間は全試合80分ゲームとする。 (試合開始後80分を経過したならば新しいイニングに入らない。ただし試合時間を 過ぎても同点の場合はタイブレーカーにより試合を継続する。)
- (14) 天候によっては試合開始時刻を早めることがある。
- (15) 選手が負傷してプレーを続行できない場合、出血がなくても代替選手を使用してもよい。

- 9 審判員・役員
  - (1) 第1日は、出場校で準備員を2名ずつ出し、(7時集合)会場準備を行う。 第2日は、出場校で準備員を3名ずつ出し、(7時集合)会場準備を行う。 また、決勝戦以外の試合中は対戦している各チームで審判員1名、記録員1名を出 す。フェンスの後片付けについては出場校全員で行う。
    - ※大会1日目には、各球場に2名ずつ審判技術指導者及び審判員として大田原市ソフトボール協会審判員(計4名)の派遣を依頼する。<u>日当2000円</u>と弁当を支給する。
    - ※大会2日目には、各球場に2名ずつ審判技術指導者及び審判員として大田原市ソフトボール協会審判員(計4名)の派遣を依頼する。<u>日当2000円</u>と弁当を支給する。協会審判員は、第1日、第2日とも球審、塁審を行う。ただし、決勝は球審・塁審ともに協会審判員だけで行う。協会審判員割り振りについては、協会に一任する。
    - ※帯同審判員は一般人でもよい。ただし、公認審判員の有資格者が望ましい。
  - (2)審判員の服装:白又は水色の半袖のシャツ、紺又は黒のズボン、審判員の帽子を着用する。
  - (3) 教職員審判員の勤務態様は出張扱い。但し、旅費(500円)は別途支給とする。
- 10 代表者会議 (1) 用務名 那須地区小学校ソフトボール大会代表者会議
  - (2) 日 時 令和6年6月24日(月) 15:30~
  - (3) 会 場 大田原小学校
- 11 表 彰 優勝 優勝旗 賞状(団体1・個人20・メダル20) 準優勝 準優勝トロフイー 賞状(団体1・個人20) 3位 賞状(団体2チーム・個人20×2)
- 12 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、那須地区学校体育連盟「危機管理マニュアル及びEAPシート」に則り、適切に対応する。
  - (1) 熱中症対策として水分補給を適時行う。また、児童の事故等の対策として、救急処置等がとれるようにしておく。
  - (2) 雷や竜巻が予想される時はバス等を用意しておき、各チームで対応できるようにしておく。
  - (3) 危険防止のため、打者、次打者、走者、捕手はヘルメットを着用する。なお、捕手はスロートガード付きマスク及びボディープロテクターとレガースを着用すること。
- 13 その他
  - (1) 開会式、閉会式は実施しない。試合終了後、表彰のみ行う。
  - (2) 雨天時による実施するか否かの判断は、午前6時15分に下記の各担当と連絡をとること。
  - (3) 駐車場が少ないので、応援等はなるべく乗り合いで来ること。また路上駐車は絶対にしないこと。(駐車に関する注意を事前に保護者に徹底しておく。)
  - (4) 大会役員は、6時に会場に集合し、天候判断、外野フェンスの設置の準備(ライン引き)をする。
  - (5) 大会役員で、審判用具を準備する。
  - (6) プラカードは、持ってこなくてよい。